

たんさく
八甲田山のスノーモンスター

奥に見えるユニコーンのようなものは、実はマツではなく建物です。



縦に長い樹氷、横に伸びている樹氷、様々な形があります。見る方向を変えるだけでも姿形が変わります。



スノーモンスターの群

冬になると、青森県の中央に位置する八甲田山には、別名「スノーモンスター」と呼ばれる樹氷がいたるところに出来上がります。樹氷は例年1〜2月、八甲田山のアオモリトドマツに氷と雪がつくことで大きくなり、怪獣の様な姿のものや、「エビの尻尾」と呼ばれるものなど様々な形のものがあります。

撮影日の天気は雪でしたが、晴れた日には、樹氷と共に津軽平野、青森市内を望めます。山麓駅と山頂駅がありロープウェイが往復しており、樹氷の下に眺めながら行くことができます。樹氷のシーズンには、県内外からたくさんの方が訪れ、スキーをする人や、さらに標高が高い「大岳」を目指す人など楽しみ方もそれぞれです。

山頂の駅周辺を歩くだけでも、樹氷の間を歩くことができ、樹氷のようになつてしまつた建物があるなど、雪深い津軽で生活している、別世界を冒険したような感覚を味わえます。

ロープウェイは、天候により欠航している場合がありますので、訪れる際は事前にロープウェイを運行している「八甲田ロープウェイ」のホームページなどから運行状況の確認や、その日の天気を事前に調べ、防寒をしっかりして安全対策をして訪れてみてください。



上北地域と下北地域で

コープあおもり 30 周年企画を開催しました。

下北地域で「生協まつり&大抽選会」を開催



11月26日(日)、むつ市下北文化会館で、下北地域のコープあおもり30周年記念企画「生協まつり&大抽選会」を開催しました。

会場内に活動報告や工作、平和活動、健康づくり、コープ商品の販売、フォトブースなど、様々なブースを用意、参加者に楽しみながら、日頃行っている活動について知っていただきました。

コーすけ君も登場し、記念撮影などで大人も子供も関係なくふれあい、とても大人気でした。

大抽選会では、1〜5等までのコープ商品や古今東北商品の詰め合わせを用意しました。抽選は菅原理事長が行い、抽選で当たった人にはコーすけ君が商品をプレゼント、当選した方は嬉しそうでした。

また、下北地域の配達を担当しているむつセンターの職員も手伝いや、休日で遊びに来るなど、一緒に準備したり、楽しんだりしました。

上北地域で「健康まつり&大抽選会」を開催



11月12日(日)、十和田市十和田東コミュニティセンターでコープあおもり30周年記念企画「健康まつり&大抽選会」を開催しました。

会場内に、体組成計・ベジチェック・2ステップ・立ち上がりテストのブースをつくり、参加者にまわっていただきました。

コーすけ君もゲストとして登場し、会場に来ていた子どもたちはもちろん、大人も一緒に写真を撮っていました。

会場内には、ほかにも、委員会活動紹介コーナーやユニセフコーナーも設け、日ごろの活動の様子を伝えるとともに、ドリンク募金や、リーダーや委員さんから寄付していただいた手作り品や生協洗剤の詰め替えなども並べ、募金に協力していただきました。

抽選会では、クオリティ賞・古今東北賞など生協の商品に関連した賞をつくりました。抽選会のプレゼンターには、コーすけ君が再登場し、会場を大いに盛り上げました。

上北地域では、今回の「健康祭り&大抽選会」他30、周年企画として8月に「親子でトランポリン」を開催しています。